

## 平成30年第2回木津川市議会定例会開会あいさつ

本日ここに、平成30年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

また、議員の皆様には、平素から市政の運営にあたりまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、あわせて厚くお礼申し上げます。

さて、議会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきまして、ご報告させていただきます。

まず、「大仏鉄道開業120周年記念大仏鉄道フェスタについて」でございます。

去る4月29日に明治31年（1898年）、加茂駅と大仏駅とを結ぶ大仏鉄道が走り始めて120周年を記念いたしまして、大仏鉄道フェスタを開催いたしました。

大仏鉄道の遺構の赤橋から梶ヶ谷隋道の間で、ミニSL運行や音楽祭、マルシェ、謎解きなど、複数のイベントを開催いたしました。

今回のイベントでは、多くの方にお越し頂いただけでなく、各種団体の皆様と共同で開催させていただいたことで、市民協働、地域活性化など、新たな趣向によりまして、市の魅力を広く市内外に発信することが出来たものと考えております。

今後も、市民の皆様と連携を深めまして、参加者が楽しめるイベントの開催に向けて取り組んで参りたいと考えております。

次に、「企業誘致における動き」についてご報告いたします。

この度、京都府及び木津川市の誘致活動の結果、関西文化学術研究都市木津地区の城山台に、株式会社ウィル様の進出と州見台で操業いただいております朝日印刷株式会社様の新工場の増築が決まりました。

株式会社ウィル様は、精華町内に本社があり、半導体の製造過程に使用される通電検査用触針などの精密電子部品や精密医療部品の製造、開発を行っておられ、本市では、超微細精密切削加工技術の研究と医療分野における用途開発を目指しておられます。

また、州見台におきまして、既に操業していただいております朝日印刷株式会社様が、需要が増加傾向にある一般用医薬品や化粧品の包装材の生産を本市で行うために、新工場を増築されることが決定いたしました。

引き続き、私自身が先頭に立ち、積極的にトップセールスを行いまして、企業の誘致に努めてまいりたいと考えているところでございます。

次に、「環境の森センターきづがわの稼働について」でございます。

5月7日から環境の森センター・きづがわでのゴミの受け入れを開始いたしました。

現在、搬入されましたごみを燃やしての試運転を通じて、機器の点検や性能の確認に取り組んでいるところでございます。

今後、9月末の供用開始に向けまして、着実に準備を進めてまいりたいと考えております。

次に、「平成30年度木津川市防災訓練等について」でございます。

昨年度、台風接近に伴い中止いたしました。木津川市防災訓練につきまして、出水期前の5月20日に、関係団体のご協力のもと、大雨による土砂災害を想定した防災訓練を、多くの市民の皆様にご参加いただきまして市内3か所で実施いたしました。

大規模災害では、長期の避難所生活が想定されますので、市民の皆さんによる避難所の設営や運営の訓練を行っていただきました。

今後も、市民の皆様のご理解、ご協力によりまして、いつ起こるかわからない災害に備えてまいりたいと考えております。

また、来る6月24日に、第6回木津川市消防団操法大会が州見台小学校で開催される予定でございます。

現在、消防団員の皆様は、日々訓練いただいております。

大会当日は、現在、積み重ねておられます訓練の成果を如何なく発揮いただきますことを期待しております。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意6件、諮問2件、承認9件、議案6件、報告5件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案ご議決いただきますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。